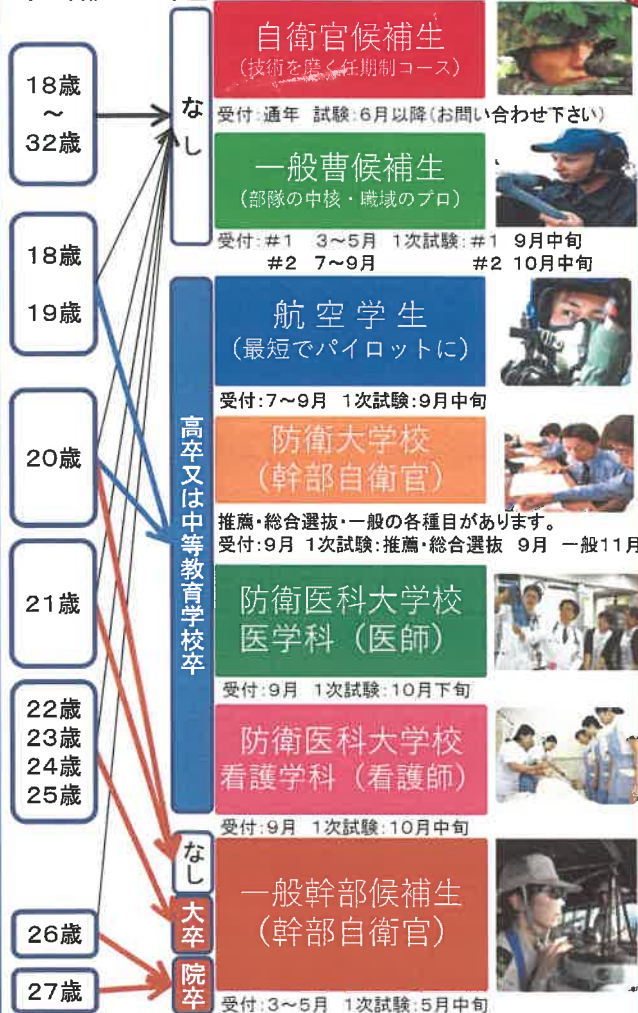


# 自衛官への道しるべ

【受験資格(男女共通)】

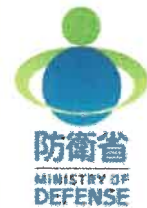
入隊・入校時の年齢

必要な学歴



入隊入校	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目以降(最短昇任年数)
自衛官候補生 142,100円	2 士 179,200円	1 士 190,400円	士 長 196,000円	曹に昇任 3曹昇任後4年で幹部への受験資格	曹に昇任	2曹 (2年)	1曹 (2年) 曹長 (2年) 准尉
教育課程 一時金221,000円	各部隊等で勤務			3曹昇任後4年で幹部への受験資格			選抜試験合格 → 幹部候補生学校 → 幹部任官
2 士 179,200円	1 士 184,700円	士 長 188,500円	2年9ヶ月以降、選考により3曹に昇任	2曹	1曹	曹長	准尉
教育課程で中堅陸・海・空曹として必要な資質を養成 部隊勤務に必要な基礎的知識及び技能を修得			陸・海・空曹の各専門課程に入校 ・各部隊等で曹として勤務 ・3曹昇任後4年で幹部への受験資格	選抜試験合格 → 幹部候補生学校 → 幹部任官			
2 士 179,200円	1 士 186,700円	士 長 192,500円	3 曹 海 298,516円 空 297,652円	2 曹 331,964円	1 曹 381,240円	曹長 389,360円	3 尉 419,680円
航空学生			国家資格取得	飛行幹部候補生	幹候校	幹部任官	
防衛大学校学生(身分:特別職国家公務員) 卒業				曹長	3 尉	・指揮官 ・幕僚 ・教官 ・研究員等	
・学生手当:毎月117,000円支給、年2回の期末手当(6月・12月) ・受験:理工学、人文・社会科学の専攻があります。 ・卒業時「学士」の学位が授与されます。				231,700円	246,400円	幹部任官	
防衛医科大学校学生(身分:特別職国家公務員) 卒業				曹長	2尉	幹部候補生学校 → 幹部任官	
・学生手当:毎月117,000円支給、年2回の期末手当(6月・12月) ・卒業後9年未満に自衛隊を離職する場合は、卒業までの経費を償還する必要があります。 ・医師国家試験の合格者には医師免許証が交付されます。(過去5年の合格率:93.6%)				国家資格取得			
防衛医科大学校学生(身分:特別職国家公務員) 卒業				曹長	3尉	・保健師 ・看護師	
・学生手当:毎月117,000円支給、年2回の期末手当(6月・12月) ・卒業後6年未満で離職する場合は、経費を償還する必要があります。 ・看護師・保健師国家試験(過去3年の合格率:100%)				235,100円	255,600円	幹部	
大卒				曹長	3尉	2尉～1尉	
226,500円(一般) 243,500円(修士)				251,600円(一般) 263,300円(修士)	・各部隊等で幹部として勤務 ・陸・海・空の各種教育課程に入校 (陸上:幹部初級課程、幹部上級課程等) (海上:初級幹部特技課程、中級幹部特技課程等)		
院卒				曹長	2尉	3佐～1佐	
247,500円				275,600円	・上級幹部として勤務 ・幹部学校等への入校		
幹部候補生学校 → 幹部任官				部隊勤務			

※給料には、職務加算があり、年2回(6月・12月)の期末・勤勉手当(ボーナス)の他各種手当が加算されます。  
 ※休養・休暇には、週休2日の休養日及び祝日のほか、年24日の年次休暇(有給休暇)があります。なお、ゴールデンウィーク、夏休み及び年末年始には休暇が取得できます。  
 ※上記金額は平成30年2月現在の昇給時の給与等の一例であり、法律の改正により改定される場合があります。



自衛官採用に関するお問い合わせ  
 防衛省 自衛隊 千葉地方協力本部 木更津地域事務所  
 千葉県木更津市東中央1-1-2 池田ビル3F TEL0438-23-5734(代)

<http://www.mod.go.jp/poo/chiba/plo/map/kisaradu.html>

千葉地本

検索

(木更津地域事務所HP)



# 豊富な職種

## 陸上自衛隊 GSDF (Ground Self Defense Force)

職域	概要
普通科	地上戦闘の骨幹部隊として、機動力、火力、近接戦闘能力を有し、作戦戦闘に決をつける重要な役割を果たします。
機甲科	戦車部隊と偵察部隊があり、主に戦車の正確な火力、優れた機動力及び装甲防護力により、道を圧倒するとともに、情報収集を行います。
特科	野戦特科 火力戦闘部隊として大量の火力を随時随所に集中して広域な地域を制圧します。
	高射特科 対空戦闘部隊として、侵攻する航空機等を撃墜するとともに、広範囲にわたり遠くかつ組織的な対空情報活動を行います。
航空科	各種ヘリコプター等をもってヘリ火力戦闘、航空偵察、部隊の空中機動、物資の輸送、指揮連絡等を行い、広く地上部隊を支援します。
情報科	情報に関する専門技術や知識をもって、情報資料の収集・処理及び地図・航空写真の配布を行い、各部隊を支援します。
施設科	戦闘部隊を支援するため各種施設器材をもって陣地の構成・処理、陣地の構築、渡河等の作業を行うとともに、施設器材の整備等を行います。
通信科	各種通信電子器材をもって部隊間の指揮連絡のための通信確保、電子戦の主要な部門を担当するとともに、写真・映像の撮影処理等を行います。
武器科	火器、車両、誘導武器、弾薬の補給・整備、不発弾の処理等を行います。
需品科	糧食・燃料・備品器材や被服の補給、整備及び回収、給水、入浴洗濯等を行います。
輸送科	国際平和協力活動等における民間輸送力による輸送や各種ターミナル業務などの輸送を統制するとともに、特大型車両等をもって部隊等を輸送します。
会計科	隊員の給与の支払いや部隊が必要とする物資の調達等の会計業務を行います。
衛生科	患者の治療や医療施設への護送、部隊の健康管理、防疫及び衛生資材の補給整備等を行います。
警務科	犯罪の捜査、警護、道路交通統制、犯罪の予防等、部内の秩序維持に寄与します。
化学科	各種化学器材をもって放射性物質等で汚染された地域を偵察し、汚染された人員・装備品等の除染を行います。
音楽科	音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚するとともに、広報活動を行います。

## 海上自衛隊 MSDF (Maritime Self Defense Force)

職域	概要
射撃	護衛艦等において、砲・ミサイルを操作し、各種目標に対する攻撃を実施します。また、弾火薬等の取り扱いを実施します。
水雷	護衛艦、潜水艦で魚雷等の水中武器、ソナー等の水中探知機器を操作し、潜水艦の捜索、攻撃及び器材の整備を行います。
掃海機雷	掃海艦艇等で機雷探知機、掃海具等を操作し、機雷の処分及び機雷の調整、器材の保守整備等を行います。
航海・船務	航海は、艦艇の艦橋において航海に関する業務を実施します。船務はレーダー・電波探知装置等を活用し、戦術活動を実施します。
通信	陸上基地、艦艇及び航空機等の通信、暗号の作成及び翻訳、通信器材・暗号器材及び関連器材の操作整備を業務とします。
気象・海洋	気象・海洋観測、天気図の作成、気象・海洋関係の情報の伝達に関する業務を行います。
機関	エンジン（ガスタービン、ディーゼル等）発動機等の運転、整備及び火災、浸水対処等を業務とします。
給養	艦艇及び陸上部隊において、隊員に対する給食業務を実施します。
飛行	P-3C大型哨戒機、US-1A水上救難機、SH-60J/K艦載ヘリコプター等の搭乗員として飛行任務を実施します。
航空管制	空港で離着陸する航空機又は飛行場周辺を飛行する航空機の無線・レーダー等での誘導等を業務とします。
航空機整備	航空機の機体、エンジン及び計器並びにこれらを維持するための器材等の整備、修理、補給等に関する業務を行います。
経理・補給	給与・旅費等の計算、物品等の調達、部隊の任務を遂行するために必要な装備品等を準備し、供給する業務を実施します。
法務	訴訟、損害賠償、損失補償及び海難審判等に関する業務を行います。
施設	国有財産についての管理、運用、施設器材・施設車両を用いての建設、道路等の工事及び器材の整備を行います。
情報	情報資料の収集、処理及び情報の配布、秘密保全等を業務とします。
潜水	浅海域における簡単な水中作業や機雷・不発弾等の爆発物の捜索・処分、深海域における潜水艦等の乗員の救助に従事します。
衛生	病院における医療及び医務室における健康管理や身体検査を実施するとともに、潜水に関する調査・研究を業務とします。
音楽	音楽演奏を通じて隊員の士気を高揚します。また、広報活動に関する業務を行います。

## 航空自衛隊 ASDF (Air Self Defense Force)

職域	概要
航空業務	航空機に搭乗し、警戒管制・通信・救護・空中輸送等の業務を行います。
航空管制	航空自衛隊の飛行場（共用飛行場を含む）における航空交通管制業務を行います。
警戒管制	日本の領空を常時監視し、接近又は侵入してくる航空機を早期に発見・識別し、必要に応じて戦闘機等の誘導を行います。
高射	侵攻してくる航空機や巡航ミサイルを撃破するため、ペトリオットミサイルシステムの操作及びシステム器材の整備を行います。
電算機処理	電子計算機及び関連器材の操作やプログラムの作成、電子計算機システムの管理を行います。
気象	航空機の離着陸及び飛行安全確保のため、気象観測・予報を行い、各種気象情報を全国の部隊に通報したり、天気図の作成を行います。
通信	通信機材を操作し、電報等の送受信を行うほか、器材の整備管理等を行います。
武器弾薬	航空機に搭載される武器弾薬等の補給保管、整備を行います。
航空機整備	航空機エンジンや搭載する電子機器類、レーダー等の整備及び定期整備を行います。
施設	基地内施設の維持管理（土木、建築、電気等）及び航空機事故や建物火災等非常時の消火、人名救助等を行います。
衛生	隊員の健康診断及び各種身体検査のほか、医療保険、環境衛生、食品衛生検査を行います。
法務	損害賠償業務や民事裁判などの訴訟業務を行うほか、作戦における法制面の業務を行います。
警備	基地内巡察などを行い、基地の施設や物品等の警戒等を行うほか、基地内出入者の監視等を行います。
音楽	航空自衛隊には5つの音楽隊があり、国の行事や自衛隊の公式行事の時に演奏を行います。
会計	物品・食料等を購入する契約業務や給与・ボーナスを計算する給与計算業務、出張等の旅費計算業務、お金の支払いの出納業務を行います。
補給	航空自衛隊で使用する物品の需給統制、在庫管理、取得、出納、保管等を行います。
輸送	航空自衛隊で装備・使用されている車両で、人や貨物を輸送したり、航空機へ貨物を搭載する業務を行います。

取得機会のある資格

自動車整備士 (1~3級)
大型自動車運転免許 (1種)
大型特殊運転免許
けん引免許
小型船舶操縦士
潜水士
航空管制官
航空無線通信士
救急救命士
准看護師
臨床検査技師
診療放射線技師
危険物取扱者 (乙種第4類)
公害防止管理者 (第1~4種)
ガス溶接 (アーク溶接) 技能者
2級ボイラー技士
電気工事士
パソコン検定 (3・4級)
英語検定 (2・準2・3・4級)
ワープロ検定 (3・4級)
情報処理 (1・2級)
調理師免許
栄養士

